

# 吳竹だより

令和7年度 第9号 令和8年1月8日



保護者の皆様、地域、関係機関の皆様、新年あけましておめでとうございます。

本日から学校が始まり、全校児童生徒集会では、冬休みの思い出を代表児童生徒が発表してくれました。



後期後半(1~3月)は、学校では1年のまとめの時期になります。その先には、卒業や修了、進級といった多くの子どもたちにとっては少し苦手な環境の変化が待っていますが、自信と期待を持って次のステージに向かえるように、あせらず日々の授業の積重ねを大事にしていきたいと思います。寒さが一段と厳しくなる時期でもありますので、一人一人体調管理を行いながら、子どもたちが学校生活を楽しみに登校してきてくれることを願っています。

2月13日(金)には、3年ぶりに研究発表会を行います。本校では、昨年度からウェルビーイングをテーマに3年計画で学校運営、研究活動を行ってきました。昨年度は、教職員にとっての様々な働きがいについて考えることを通して、子どもたちの変容を実感し授業づくりの楽しさを味わうこと、主体的な研究活動のあり方などに焦点をあてて取り組みました。今年度は、一人一人の子どもの強みからその子どものウェルビーイングな姿に迫るため、「幸せの道しるべ」を作成し授業づくりに取り組んできました。研究発表会の当日は、午前中は公開授業、午後から研究報告、ポスター発表、高知大学 西村健一教授のご講演を予定しております。

研究報告では、地域協働プロジェクト、地域支援プロジェクトの取組についても報告いたします。今年度は、地域とのつながりを重視した取組を多く行ってきました。近隣のももやま白菊保育園との交流では、本校行事への招待状の作成、配布を小学部中学部が行い、高等部では読み聞かせやゲーム等園児が楽しんで参加できるようにと生徒たちが相談し取り組みました。地域の牛乳パック回収箱の設置やちらしの配布を中学部が行い、中学部高等部で協力し、お店での牛乳パックの回収も行いました。その他にも学校間交流やワーク製品の販売、地域の施設の清掃活動等も充実を図り、これらの取組を通して、子どもたちが地域で自信を持って活動する機会が増えたことをとてもうれしく思っています。今後は、これらの取組が持続可能な取組として地域に根付いていくこと、子どもたちの居住地域での活動につなげていくことを目指していきたいと考えています。

教職員にとりましては、全国の関係者の方々から様々な評価をいただき、次に生かしていくための貴重な研修の機会と捉えています。当日は13時20分下校となりますが、ご協力のほどお願い申し上げます。



今年の干支は午(うま)です。馬のように力強く軽やかに駆け抜けるというよりは、じっくり足元を見て確実に前に進み、安心で安全な学校づくりに尽力いたします。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(校長 伊丹 由紀)

## お知らせ

- 1月9日(金)より給食開始となります。全校一斉13:20下校です。
- 1月22日(木) 今年度最後の授業参観日です。感染症流行リスクの高い時期に伴い、9:40~12:00まで(給食参観なし)とさせていただきます。詳細は配信・配布済のお知らせをご確認ください。
- 1月30日(金)は令和8年度高等部普通科入学相談に伴い、全校一斉13:20下校です。
- 2月13日(金)は研究発表会に伴い、全校一斉13:20下校です。
- 2月20日(金)は令和8年度半日入学・入学説明会に伴い、全校一斉13:20下校です

## 電話対応時間

登校日 7:30~17:30



長期休業中 8:40~17:10